

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

市川和紙を使った
凧づくりイベントを
お祭り会場で初開催
市川三郷町商工会女性部(山梨県)



市川三郷町商工会女性部では、地元
の伝統産業である「市川和紙」を子ど
もたちに知ってもらおうと、「市川和
紙の凧作り教室」を地元のお祭り会場
にて初めて開催しました。
地元の製紙会社の社長に講師を依頼
し、町内の小学1〜2年生に参加を募
りました。
凧の絵柄は、町のPRキャラクター
「市川三郷レンジャー」です。当日は
思っていた以上にバタバタしましたが、

さすが女性部、おもてなしの心で子ど
も・保護者に終始笑顔で対応するこ
とができました。
完成後、会場近くの小学校のグラウ
ンドで、子どもたちは自分たちのつく
った凧で凧あげを楽しみました。
心地よい風にとくさんの凧が舞い、
「楽しい〜!」という声があちらこち
らから聞こえ、子どもたちが元気に走
り回る姿に、部員も自然とニコニコと
笑顔に。

郷土菓子を商品化して
町内外に発信し
地域の食文化を継承
愛南町商工会女性部(愛媛県)



「唐まん」を商品化した「ぺちやまる」

愛媛県の最南端に位置する愛南町は、
澄んだ海と広大な山々に囲まれた自然
豊かなまちです。
愛南町商工会女性部は昨年度、ビジ
ネスコミュニケーション型補助金を活用し、

「地域の郷土菓子唐まんとうまんの域内外需要
を取り込み、郷土に残る食文化を継承
する」をテーマに、以前からイベント
などで販売していた手づくり菓子「唐
まん」を商品化。域内外での販路拡大



つくった凧をあげて遊ぶ子どもたち

初めての事業でしたが、参加してくれた子どもや保護者はもちろん、部員も楽しく過ごすことができ、大盛況なイベントとなりました。

これからも、地域との絆を深めながら、笑顔で女性部活動に取り組んでいきます。



凧づくりの様子



女性部のメンバー



女性部のメンバー

を図ることにしました。「唐まん」とは、小麦粉と水あめを練った生地に黒糖入りの餡を包んだシンブルな和菓子で、愛媛県南予地域の代表的なお菓子として昔から親しまれています。

商品化にあたっては、「唐まん」ならではの、ぺちゃんこでまんまるとした形状から、可愛らしさを前面に出したネーミングとして、商品名「ぺちゃまる」が誕生しました。

主原材料は愛媛県産の小麦粉を使用することで地産地消に取り組み、補助



「AINAN STAND」はこちらから

金を活用して素材で親しみやすいパッケージにするなど、魅力たっぷりの「唐まん」に仕上がりました。

商品化により「ぺちゃまる」は域内イベントのみならず、商工会が運営するオンラインショップ「AINAN STAND」の販売促進イベントである首都圏でのポップアップショップ（期間限定の出店）にも出品できるようになりました。現在は次のステップとして「AINAN STAND」での通年販売を目標に準備しているところです。

愛南町商工会女性部は、「ぺちゃまる」の普及と次世代への継承を目指し、女性部活動を通して地域を盛り上げていきたいと考えています。